

一般社団法人 名古屋林業土木協会会員のCN、GX、生物多様性、DXなどの取組事例

実施主体	株式会社 長瀬土建			
区分	<b>CN</b> (カーボンニュートラル) 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする政府目標。	<b>GX</b> (グリーン転換) 化石エネルギーを中心とした現在の産業構造・社会構造をクリーンエネルギー中心へ転換すること。脱炭素化社会を構築しようとする取り組み	<b>NP</b> (ネイチャーポジティブ、生物多様性) 生物多様性の損失を食い止め、反転・回復軌道に乗せること。COP15(2022年)において2030年までに実現することとして設定された国際目標	<b>DX</b> (デジタル転換) データとデジタル技術を活用してビジネスモデルを変革し、業務や組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立させること。
			○	
取組名称	生態系保全調査活動			
具体的な取組内容	ため池改修工事における水抜きに伴い生態系保全調査を実施。			
経費	---			
効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在来種の種類と数量を把握するとともに外来種がないことを確認した。</li> <li>・捕獲した在来種を同エリアの他の池で一時保護した。</li> </ul>			
課題				
備考欄				

